

渡航書発給申請書

渡航書

厳折
り曲
禁
げ

受 理 年 月 日	年 月 日	受 理 番 号												
窓 口 記入欄						発 給 理 由	1 紛失	2 盗難	3 焼失	4 損傷	5 出生	6 その他	職 権 発 給	1
発行年月日					交付年月日					渡航書 番 号				
注意 写真 氏 名 (左詰めで記入) フリガナ (カタカナで記入。濁点及び半濁点は同一マス内に「ガ」「パ」等と記入してください。) 姓 (戸籍に記載のとおり、かい書体で記入してください) 名 ヘボン式ローマ字 姓 名 活字体大文字で記入してください。(枠が足りない場合は意口申し出てください) ヘボン式でない表記を渡航書に記載する場合は裏面の氏名欄もご記入ください。														
所持人自署 (この署名は渡航書にそのまま転写されます) 性 別 性 別 本 籍 前回は発給を受けた旅券について記入してください。														
旅券番号 発行年月日 西暦で記入 希望する 帰国経由他 利用航空 (船舶) 会社名及び 便 名 出発予定日 令和 年 月 日 帰国予定日 令和 年 月 日														
発給申請 理 由 旅券の発給を受けることなく、渡航書により帰国を希望する理由を具体的に記入してください。なお、 旅券が紛失(盗難)又は焼失している場合には、必ず事件発生の日時、場所、状況について簡単に記入 してください。														
在留地の 住 所 又 は 居 所 電話 ()														
日本国内 の 緊 急 連 絡 先 住所 電話 () 氏名 申請者との関係														
外 務 大 臣 殿 在 大 使 総領事 殿 令和 年 月 日 法定代理人(親権者、後見人など) 署名														
(申請者が未成年の場合は親権者や未成年後見人等の法定代理人署名が、申請者が成年で成年後見人が選任されている 場合には成年後見人の法定代理人署名が必要です。署名は必ず本人が戸籍に記載のとおり、かい書体で行ってください (署名が困難な場合を除く。))														
外 務 省 コード欄 10 別名併記 11 非ヘボン 14 暦外確認 15 暦外表示 0C 解除 0G 再作成														

(別記第16号様式)

裏面も記入してください

用紙の大きさはA4

一、 太枠内の所定の欄に黒又は青の濃いインクで枠からはみ
出さないよう記入してください。その他の欄はかい書体
※のある欄では口枠内に「印」を記入してください。
二、 所持人自署の欄は除く。記入しなくても構いません。
三、 この用紙は機械で読み取りますので折らないでくださ
い。折つた場合は、申請書に改めて記入をお願いする場
合もあります。
四、 渡航書で複数の国(又は地域)を周遊することはでき
ません。
五、 申請書に虚偽の記載をして渡航書の交付を受けた場合
等は旅券法(五年営利目的は七年)以下の懲役、三百万
円(営利目的は五百万円)以下の罰金、及び刑法によつて
処罰されます。
六、 記載の個人情報(旅券事務の適正な執行の確保、不正取得・
使用の防止等旅券秩序の維持、在外選挙事務及び邦人保護並
びにその他必要に応じ国際協力のために利用します。



(裏面)

申請に必要な書類等
一、戸籍謄本又は日本国籍を有することを証明するその他の文書 一通
二、写真 一葉
三、その他必要とされる関係書類

(令和七年五月改正)

渡航書の氏名表記（表面のヘボン式と異なる場合のみローマ字活字字体大文字で記入）

(姓)

最大31字まで（別名を含む）

(名)

最大31字まで（別名を含む）

注：旅券面への表記可能な字数は姓・名・スペース合わせて37字（別名併記を除く）までです。
記号（、・～など）や、数字（ⅡⅢなど）等は記載できません。但し、別名併記の（ ）は記載可。

親族その他関係者が申請する場合に記入してください。

(フリガナ)		生年月日	明治 大正 昭和 平成 令和	年	月	日
氏 名		帰国希望者 との関係				
住 所 又は 居 所	電話 ()					

帰国希望者が申請できない理由

外務省 記載欄	
------------	--